



ごうちゃんねる (GO-CHANNEL)

2023/09/09

あっさり黙示録 # 7 1

御座に座す神の七つの宣言その3

永遠を決する選択

黙示録 2 1 章

東住吉キリスト集会 高原 剛一郎 氏



お元気ですか。高原剛一郎です。今日はあっさり黙示録の第71回目！
今見ているのは、新しい天、新しい地、新しいエルサレムについて、神ご自身による7つの宣言です。既に1番から5番まで終わりました。
今日は6番目と7番目を一度に紹介します。

黙示録 2 1 章

7 勝利を得る者は、これらのものを相続する。わたしは彼の神となり、彼はわたしの子となる。

これらのものは新しい天、新しい地、新しいエルサレムのことです。
この3つにすべてが入っているので、すべてを相続すると言っていいでしょう。
それを得るのは勝利を得る者。クリスチャン全員です。
「いやあ。私、クリスチャンになってもいっばいスカタンかますし、失敗するし、つまずくし。勝利なんてほど遠い人間です」と言う方がおられるかもしれません。しかし聖書は、「イエス・キリストに所属している者は全員勝利者だ」と語っているんですね。

今日は8月18日、私はこれを菅平高原で収録しています。今、高校野球真っ最中で、今日は試合はないんですけど、今回の高校野球は、準々決勝8校のうち3校が東北勢なんですね。これはすごいことです。私の大阪の代表、履正社（りせいしゃ）高校は宮城の仙台育英高校に負けてしまいました。これから東北勢同士の戦いが繰り広げられます。ぜひ頑張ってくださいね。

高校野球でグラウンドに立てるのは9人だけ。ベンチに入れるのは20人だけです。ベンチ入りできない部員たちはどうしているのか。応援席で一生懸命エールを送っているんですね。実際のゲームに参加することはできません。が、所属しているチームが勝ったら、その勝利したチームの一員になれる。自分がホームランを打ったり、完封で抑えたりできなくても、所属チームの代表者たちが勝利したら、所属している全員が勝利者の一員となるのです。

わたしたちの代表はイエス・キリストです。彼が罪に対して、世に対して、悪魔に対して勝利したので、キリストに所属している人はだれでも勝利者なのです。

第一ヨハネ 5 章

4-5 神から生まれた者はみな、世に勝つからです。私たちの信仰、これこそ、世に

打ち勝った勝利です。世に勝つ者とはだれでしょう。イエスを神の御子と信じる者ではありませんか。

イエスを救い主と信じるだけで、キリストが獲得された勝利を自分のものと見なし
ていただくことができるんですね。ということで、勝利を得る者とはキリストを受
け入れた人です。

黙示録 2 1 章

8 しかし、臆病な者、不信仰な者、忌まわしい者、人を殺す者、淫らなことを行う
者、魔術を行う者、偶像を拝む者、すべて偽りを言う者たちが受ける分は、火と硫
黄の燃える池の中にある。これが第二の死である。

第一の死は肉体と魂が抜けること、離れ離れになることです。

第二の死は肉体から抜けた魂が神と永久に分離される、永久に離れ離れの状態にな
ることです。これが究極のゲヘナであり、+裁きということなんですね。

勝利を得る者は神の子になる。しかし、と書いてあって、8 節に出て来るリストは
キリストを拒んだ人たちのことです。

「私クリスチャンなんですけど臆病です」そんな意味じゃないんですね。

臆病な者、不信仰な者、忌まわしい者など色々出て来ますが、これは神の救いを拒
絶した人たちを指しているのです。

ここで 8 つほどリストが出て来ますが、筆頭に出て来るのは臆病な者。

なぜこれが、そんなに罪深いものとしてリストアップされているのでしょうか。

この臆病は性格のことではありません。クリスチャンでも生まれつき気の小さい人、
ビビリの人っているじゃないですか。私もどっちかいうとビビリですよ。

でも、ここの臆病は持って生まれた性分、性格ではなく態度のことなんです。

臆病な態度を持ち続ける人のことなんですね。

臆病な態度とはどういうものか。マハトマ・ガンジーが面白いことを言っています。
彼は非暴力主義によって人種差別に立ち上がった人物で、臆病と暴力について説明
しました。

「臆病とは大切なことを無視して何も対応しないこと。暴力とは勇気をもって、大
切なことに対応するために、恐怖を感じつつも攻撃する態度。非暴力とはさらに大
きな勇気をもって、大切なことに対応するために暴力によらずに訴えること」

こう説明した上で、「もし臆病と暴力のどちらかを選ばなければならないなら、私
は迷わず暴力を勧める」つまり、「大切なことに気がつきながら、無視やスルーし
て何の対応もしないことほど人格を殺す行為はない！」と、人間の最も忌まわしい
行為として臆病という態度を挙げているんですね。

では、最も大切なこと、最も対応すべきことって何でしょう。

あなたのために救い主となられたイエスを信じ受け入れることです。

黙示録 2 章 6 節「わたしは渇く者に、いのちの水の泉からただで飲ませる」

キリストはヨハネの福音書の中で「渇く者はわたしのもとに来て飲みなさい」と渇く者に対するメッセージを何度も語っていますが、ヨハネの福音書に出て来る渇く者はいずれもノンクリスチャンです。

つまり、黙示録はクリスチャンだけに呼びかけているメッセージではなく、まだキリストを信じていない人へのメッセージなんです。

黙示録の中に、私たちの最後の行き先、2つに1つしかない、新天新地か火の池か。それは生きている間の選択に掛かっているのです。

もう71回も黙示録を語って来ました。黙示録のメッセージを聞いて、これは確かに世迷い事ではないし、空想ファンタジー物語でもない。紛れもなく実現していく聖書預言のことばだと分かった方はぜひ、ご自分の救い主としてイエスさまを受け入れてください。救われます。イエスさまは喜んであなたを救ってくださいます。心からお勧めします。

チャンネル登録もお願いします。ではまた、ごうちゃんねるでお会いしましょう。お元気でいらしてください。さよなら！



☆引用；日本聖書刊行会『聖書 新改訳 2017』いのちのことば社,2017